



生物多様性情報システムのリニューアルとWeb GISによる情報提供について

環境省生物自然環境局多様性センター 情報システム科



現行HP (~2016.1)

環境省生物多様性センターでは、生物多様性に関する調査で得られた成果や一般からお寄せ頂いた生態に関する報告などさまざまな情報等をインターネットで広く国民に提供している。

それぞれの目的に沿ったシステムを構築して、情報提供を行っている。

平成28年2月の運用開始を目標に、現在、複数のサーバで運用しているこれら情報提供システムを一体化し、各システムでばらばらだったユーザインターフェースを統合、使い勝手を向上させる。

生物多様性情報システム(J-IBIS)

各種の調査結果・調査報告を集約・提供

H12~インターネット自然研究所
H16~クリアリングハウスメカニズム
H20~いきものログ(いきものめっけ)
市民参加型の生物多様性情報集約

全国の国立公園内ライブカメラなどを使い、わかりやすく情報提供

生物多様性条約に基づいたデータ提供

生物多様性条約に基づいたデータ提供



生物多様性情報システム



インターネット自然研究所



クリアリングハウスメカニズム (現在、閉鎖中)



モニタリングサイト1000等の調査結果の公表・公開を行っています



いきものログ



登録された情報の簡易検索(いきものログ)

システムの一体化

インターフェースの統合

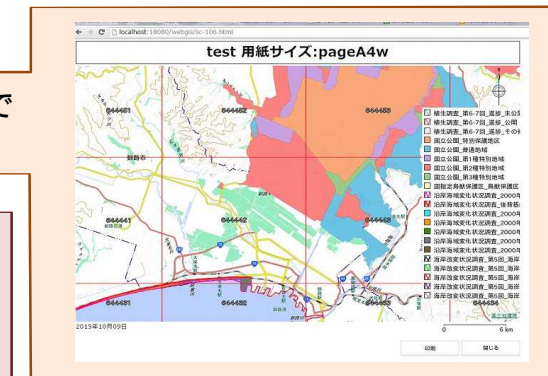
使い勝手の向上

とくに、地図表示システムについては、WEB-GISとして、地図表示そのものだけでなく、Shapefile形式、KML形式によるGISデータのダウンロードが簡便にできるよう改良を行い引き続き情報提供を行っていく。



新HP (2016.2~)のデザイン案

複雑な調査結果も地図(GIS)上でグラフィカルに情報を集約・提供



GISデータのダウンロード (KML形式、Shapefile形式)が可能

過去の省職員対象のGIS講習風景



マウス直下の地図(レイヤ)ごとにデータの内容を表示

データの整備だけでなく、環境省をあげてGISスキル向上に取り組中

